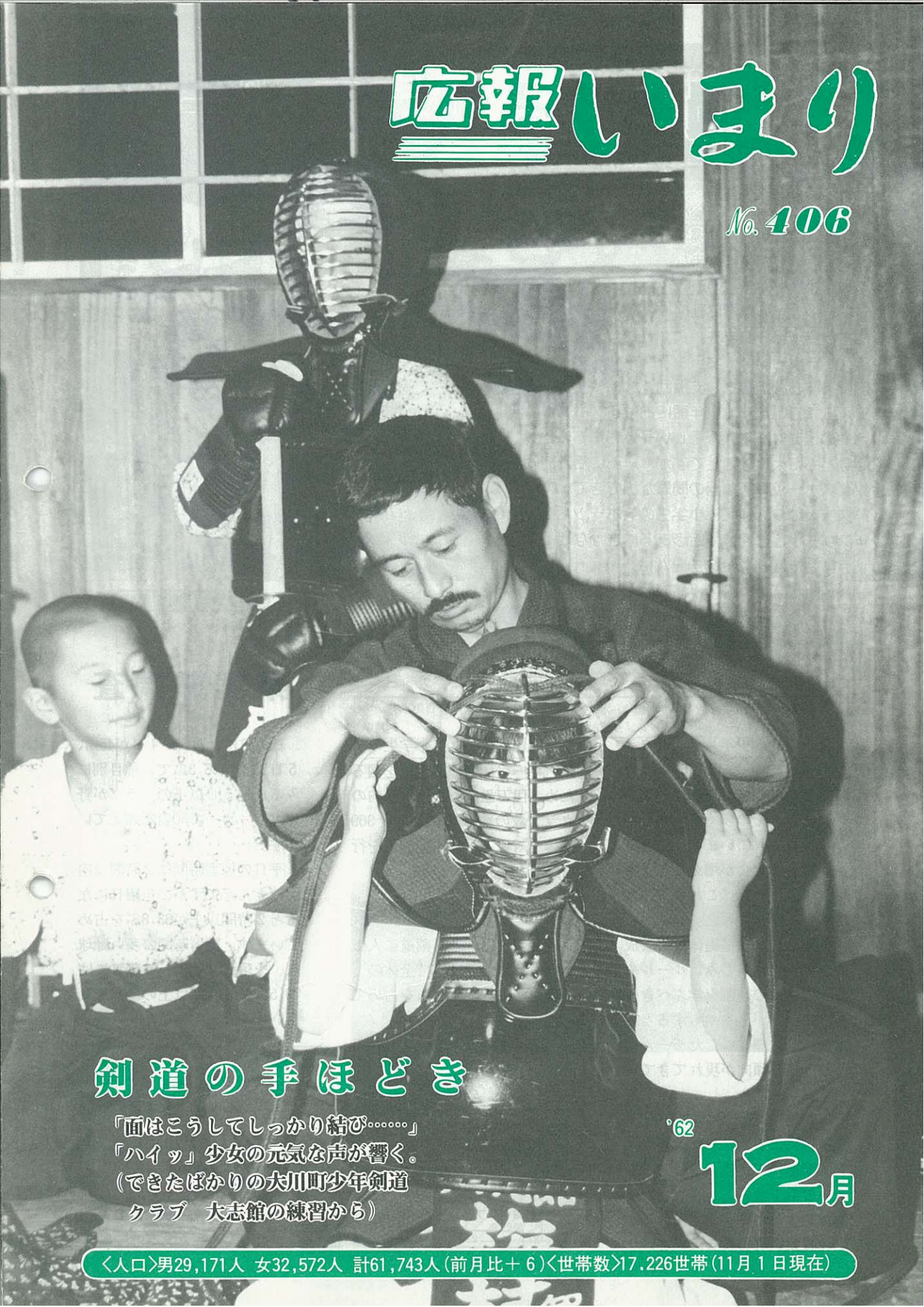


# 広報いまり

No. 406



## 剣道の手ほどき

「面はこうしてしっかり結び……」  
「ハイッ」少女の元気な声が響く。  
(できたばかりの大川町少年剣道  
クラブ 大志館の練習から)

'62

# 12月

〈人口〉男29,171人 女32,572人 計61,743人(前月比+6)〈世帯数〉17,226世帯(11月1日現在)



# 過熱する少年スポーツ

今、少年スポーツがたいへん盛んになっています。運動場や体育館で額に汗し、真剣なまなざしで野球やサッカー、剣道、バレーボールなどの練習に励む少年たちの姿が見られます。

少年スポーツ活動は、ボランティアによる熱心な指導者や支援団体などに支えられています。少年期におけるスポーツ活動の是非は、成長が著しい子どもたちにとって心身ともに大事なことですが、一部に活動時間、試合数、スポーツ障害などの問題が出てきています。

シーズン・オフを迎え、小学生のスポーツ活動を通して少年スポーツとは何か、どうあるべきかなどを考えてみましょう。さて、あなたのチームは……



## 一部に 勝利優先の傾向が…

### 県実態調査

佐賀県内の少年スポーツクラブの数は約650。昭和51年の佐賀国体を契機としてスポーツ熱が高まり、その多くが昭和50年代に設立されています。クラブ数が増え、大会が増えるとともに少年スポーツはこれまでになく盛んになりました。

しかし、本来基礎体力の養成やスポーツに親しみ、ルールや集団の中での役割を学ぶべき少年スポーツが、ややもすると勝つことを最優先にしたチームづくりへ走る傾向が現れてきています。

その結果、体力以上のハードな練習によるスポーツ障害や教育的配慮の不足による礼儀、マナーの低下など、さまざまな問題が発生しています。

佐賀県教育委員会は、このよ

うな問題を改善し、小学生の少年スポーツ活動の適正化を図るため、伊万里市を含めた県内のクラブ数の約6割にあたる369団体を対象とした実態調査を行いました。

### 活動内容は

種目別には野球と剣道に人気が集集中し、クラブ数で全体の50.4%、人数で48.1%を占めています。

練習日は、週3～4日が45%、5日以上が36.3%で、種目別にみると週5日以上のクラブが野球とサッカーで50%を超えています。

平日の練習時間は2時間以内がほとんどですが、土曜日になると2時間以上が63.8%を占めています。練習時間の多い野球は、土曜日52.9%、日曜日には79.5%が3時間以上の練習をしています。

クラブ数とクラブ員の数

●クラブ数		●クラブ員の数		
100	50 (クラブ)	1,000 (人)	2,000	3,000
106	28.7%	野球	26.4%	3,299
80	21.7%	剣道	21.7%	2,718
50	13.6%	バレーボール	12.3%	1,538
24	6.5%	サッカー	10.5%	1,310
22	6.0%	空手	5.8%	721
87	23.5%	その他	23.3%	2,924
総数369クラブ		総数12,510人		

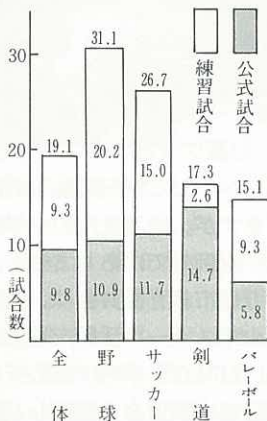


## 年間19.1試合

年間の試合数（練習試合を含む）は、全体で19.1試合ですが、野球31.1試合、サッカー26.7試合と群を抜いて多くなっています。



クラブ別平均試合数



## 指導者の

### 有資格者は49.6%

指導者をみると、50.4%が無資格者で、有資格者49.6%は、日本体育協会の公認指導者やスポーツ少年団指導者、審判員、有段者などで構成されています。このうち審判員・有段者を除く、日本体育協会やスポーツ少年団などが実施する指導者養成講習会を受講した公認指導者は、わずか27%にすぎません。

## 練習時間の割合

●土曜日

●日曜日

種目	土曜日			日曜日			
	3時間以上	2～3時間	2時間以内	3時間以内	3～4時間	4～5時間	5時間以上
全体	26.9%	36.9%	36.2%	58.3%	23.0%	11.3%	7.4%
野球	52.9%	36.5%	10.0%	20.5%	40.9%	23.9%	14.7%
剣道	13.5%	86.5%		100.0%			
バレーボール	29.3%	56.1%	14.6%	76.5%	17.6%	5.9%	
サッカー	15.0%	40.0%	45.0%	61.5%	15.4%	15.4%	7.7%

## 肩が痛くても参加（A市実態調査）

今回の調査ではスポーツ障害の項目はありませんが、県内A市が実施した実態調査によると、ある特定の部位の使用回数が多いためにおこる肩や腰、ひじの痛みなどのスポーツ障害の発生

率は23.6%もあり、何らかの障害をもっているにもかかわらずスポーツ活動に参加しているものが、全体で5.1%、種目別には野球で8.3%、サッカーが7%となっています。

## スポーツ障害時の参加状況

種目	クラブ員数	何らかのスポーツ障害をもつてスポーツ活動をしているもの(名)	スポーツ障害時のスポーツ活動参加率 (%)
全体	2,580	131	5.1
野球	775	65	8.3
バレーボール	341	23	6.7
サッカー	141	10	7.0

※ A市の小学生スポーツ活動実態調査



## 指導者

●資格の有無

有 49.4%

無 50.4%

●資格名

スポーツ少年団指導者 20.2%	日体協・競技別指導者 34.4%	審判員・有段者 37.2%	その他 8.2%
---------------------	---------------------	------------------	-------------

## 100人のうち34人が スポーツ活動

市内の少年スポーツクラブは、一部の小学校で放課後行われているバレーボールやサッカーなどを除き、ほとんどがスポーツ少年団に加入しています。バレーボールを加えると、5種目、40クラブで団員数が959人になり、市内の全児童(5,798人)の16.5%がスポーツクラブに加入していることになります。統計的には少し重複しますが、スイミングクラブへ約1,000人が入っていますので、これを加えると約34%に達し、100人のうち34人が何らかのスポーツ活動をしていることになります。

### サッカーは楽しい



大坪小  
サッカークラブ  
井手広樹くん  
(6年)

今年の4月クラブに入りました。ときどき呼ばれて陸上をやった位で、あまりスポーツはやっていなかったけどサッカーが好きだったので…。練習は、毎朝7時20分から8時5分までと夕方4時から5時半まで。基本をやって、シュート練習とフォーメーション。1日1回は試合形式の練習をします。休みは日曜日だけだけど練習はきつありません。けがもないし、みんな楽しくサッカーをやっています。

市スポーツ少年団調(昭和62年度)

(単位 人)

区 分	クラブ数	1～3年生		4～6年生		計		合計	指導員
		男	女	男	女	男	女		
剣 道	16	119	36	135	54	254	90	344	47
野球(軟式)	13	8	—	332	1	340	1	341	68
陸 上	2	11	8	39	41	50	49	99	6
バレーボール	5	—	—	—	90	—	90	90	12
少林寺拳法	4	22	7	47	9	69	16	85	8
合 計	40	160	51	553	195	713	246	959	141

※市スポーツ少年団登録(バレーボールは登録外)

## 指導者養成講習会 70人が受講



今回の調査結果から、指導者の資格習得や専門的知識、指導技術の習得、スポーツ障害・事故の防止、競技会参加の回数の見直し、発育期に適した練習内容の検討など少年スポーツ活動の問題点が明らかになりました。少年スポーツは、このような

問題をかかえながら活動を続けていますが、伊万里市の少年スポーツも例外ではありません。

伊万里市教育委員会は、望ましい少年スポーツ活動を進めるため、11月から県内で初めての指導者養成講習会を開設し、現在70人が受講しています。







## 勝って欲しいけど…

立花小ジュニアバレーボール  
のお母さん

小池ミエ子さん(39)

私は、子どものころ家の都合でスポーツができなかったので、子どもには何かスポーツをして欲しかった。自分で選び、4年生から立花小でジュニアバレーボールをしています。

練習は、週6日で必ず1日休みます。試合前は、2週間ほど毎日ですが、ちょうどよいくらいと思います。勝って欲しいと思いますが、いちばん大事なことは、友情や協力の大切さなどをバレーボールを通して学んでくれればと思っています。



## 大川町少年剣道クラブ 大志館



大川町少年剣道クラブ「大志館」は、今年2月に結成されました。小学校1年から6年までの男女33人の部員が週3日、夕方6時から7時半まで練習して

います。指導者は、農業、会社員、先生ら8人で全員が有段者です。

現在は、切り返し、基本打ちなどの練習が中心です。

## 試合や大会が多すぎるのでは……



大志館監督

岩永昭憲さん

(30)

クラブができて10か月、大会出場は3回で、今は基本を中心に練習しています。子どもたちには、剣道を楽しく、元気よく、長く続けるように教えています。

8人で指導していますが、仕事の都合もあり、必ず4、5人は出るようにしています。練習量や内容は普通と思いますが、1年生から6年生までいますので、すり足、基本打ち、切り返しなどを子どもに合わせて教えています。日が浅いので、まだ



けはありませんが、十分注意しています。試合数や大会が多いように感じますが、過度にならないようにと思います。道場訓「礼儀を正しく、孝行をします、友達と仲よく、よい人間になります」を子どもたちと守っていきたいと思っています。



### けがには注意していますが

山代西球友会コーチ  
左から杉元 武夫さん(39)  
吉田 義勝さん(38)  
多久島 繁さん(37)

練習は週6日。平日は1~2時間、土、日曜日は4時間程度やっていますが、1人当たりの練習時間にすれば、そう多い時間とは思いません。

肩やひじの痛みなど、いわゆるスポーツ障害には、尋ねたり、直接体をさわったりして十分注



意してるんですが、子どもたちはなかなか自分から言わなくて。たまにあります、できるだけ早くみつけ、治るまで練習を休ませています。

指導方法で手さぐりのところもあったので、指導者養成講習会は全員で受講しています。

響を及ぼすような事例を耳にすることが多くなっています。

子どもたちの健全な心身を育むためには、スポーツ活動が最適です。社会体育における少年スポーツは、礼儀、いたわり、協調性、妥協性を身につけることや自分の能力、限界を知ることなど教育的効果が含まれています。少年スポーツの指導は、技術的経験に加えて、教育的な配慮がなければならぬと思います。

11月から指導者養成講習会を開いていますが、指導者の協力を得ながら望ましい少年スポーツの育成に力を入れていきます。

## 子どもの立場に たった指導を

市スポーツ少年団  
本部長



川平武盛さん  
(64)

少年スポーツが盛んになっていますが、これも監督、コーチなど指導者の皆さんの熱心なボランティア活動によるもので、たいへん感謝しています。本当に皆さんにはよくやっていただいています、一部では練習時間や対外試合が多すぎるなど、子どもにとって心身ともに負担が重すぎる傾向が出ています。

なんとと言っても大事な成長期なので、それに見合った練習量や内容、試合数を考える必要があると思います。試合優先、勝利至上主義になれば、どうしても体力以上の練習になってしまいスポーツ障害が出易くなります。少年期のスポーツは、生涯スポーツのスタートであり、基礎的な体力、技術を身につけることはもちろんですが、スポーツマナーや楽しさを知ることが大事で「教えこみすぎない」ことだと思います。今回の少年スポーツ指導者講習会は、タイミングもよかったし、少年スポーツとは何か、指導はどうあるべきかを考えるよいチャンスです。ご父兄にも考えて欲しいですね。

スポーツ少年団としても指導者といっしょになって、子どもたちの将来に役立つような少年スポーツ活動に取り組んでいきたいと思っています。

## 教育的配慮を

市教育委員会体育保健課



社会教育主事  
(スポーツ担当)  
小宮 泰

近年の少年スポーツの高まりは、民間指導者の力に負うところが大きく、少年の社会体育参加を進めるうえでうれしい限りですが、反面活動の行きすぎや子どもたちの心身の発達に悪影



# 教育関係功労者を表彰

おめでとうございます

## 文部大臣表彰

地域文化  
振興功労

田中時次郎さん  
(81)



教育功労

田中 照さん  
(60)



田中時次郎さんと田中<sup>ていす</sup>照さんが、それぞれ地域文化振興功労と教育功労で文部大臣表彰を受けられました。照さんは時次郎さんの娘婿で、珍しい父子での大臣表彰に喜びも二重になりました。



伊万里市教育委員会は11月7日、学校教育と社会教育の分野で貢献された方9人を表彰しました。

また、文化財の保存伝承に寄与された野口鐵男さんら3人、10団体に市長感謝状を贈りました。表彰された方は次のとおりです。(敬称略)

### 教育委員会表彰

#### ●学校教育関係

- 江口 一(60歳、南波多町)
- 蛭川 介夫(〃、立花町)
- 松本 武明(〃、二里町)
- 小川 右雄(61歳、松浦町)

- 中島 初雄(60歳、大川町)
- 原 陸奥夫(61歳、二里町)

#### ●社会教育関係

- 木戸 正夫(59歳、黒川町)
  - 松尾 テイ(71歳、立花町)
  - 北川 榮次(62歳、伊万里町)
- 市長感謝状

#### ●社会教育関係

- 野口 鐵男(78歳、伊万里町)
- 市丸 徳一(57歳、波多津町)

#### ●第40回県体協力団体(者)

- 田中 智子(新天町出身)
- 立花小学校
- 波多津小学校
- 波多津東小学校
- 伊万里太鼓の会
- 伊万里中学校
- 伊万里学園高等学校
- 伊万里農林高等学校
- 佐賀県警察音楽隊
- 佐賀市立新栄小学校
- 佐賀清和高等学校



今年もいつの間にか師走の声を聞くようになった、というより、もう師走になったというのが実感である。

域づくりに非画一化の必要を強調し、そのモデルとして特に伊万里市だけの名前をあげて賞讃された。提氏はいまや地域づくりのパイロットとして世界各国から招へいをうけ、西日本フォーラムは九州全域からのエリート集りであるから、そのPRの効果は計り知れないものがある。名声をあげているのはそればかりではなく、十月の知事と語る会では、佐賀ブランドづくりの中で、上質の牛肉と梨ワインのほか、産地づくりのトップを行く伊万里市は食べ物の特選ブランド地域であると知事が指摘された。

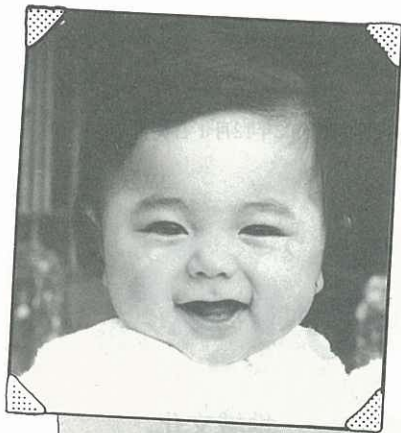
一年間の「せいらい」を見ても、<sup>12</sup>二月の西九州シンポジウム、<sup>3</sup>三月の大誕生、<sup>6</sup>六月の全九州菓子展、<sup>7</sup>七月の西九州縦貫道期成会、<sup>9</sup>九月の国際観光モデル地区協議会、<sup>10</sup>十月の中国経済友好視察団、<sup>11</sup>十一月の県民体育大会と行事のめじろ押しで、そのほか松浦線が第三セクターで発足するまでの会合、また、海洋リゾートビジョン策定委員会設定までの運びなど加えると、かつてない大忙しの一年であった。しかしその中のいづれも伊万里市を大きく特色づけるもので、この一年間に伊万里市の名声は格段に浮揚することができたと思う。

その一つの実証が先般の西日本フォーラム<sup>8</sup>における西武セゾングループ代表提清二氏の基調講演で、地

伊万里市は特定不況地域に指定され、また今年には異常気象と台風十二号で農家は大打撃を受けたが、それを吹き飛ばす底力もついでおり、きたるべき昭和六十三年には全国市町村の中でトップグループに躍り出ることが期待される。

(竹内)





### ★わが家のP.O.P.O.S★

福田 幸司くん  
(6か月)

幸弘・龍子さんの長男

予定より3週間も早く出て来たあわてん坊の僕です。まだ寝返りができないけど早く歩けるようになって、お父さんと遊びたいな。  
(二里町川東)

# ほほえみひろば

この広場はみなさんのページです。  
あなたの声をお寄せ下さい。

※申し込みを順次受け付けています。

## 波多津小学校

### 親子一輪車教室

11月15日、波多津小学校(松尾 勝校長、167人)で親子一輪車教室が開かれました。

当日は、日曜日を利用した両親学級があり、子どもたちの一輪車によるユニホック競技の披露、学校保健委員会の講話の後、運動場で始まりました。最初はバランスの練習です。鉄棒や練習台に捕まったり、両脇を子どもに支えられたりしてうまくいかず、10分前へ進めません。運動場のあちこちで「こがんむ



## むつかしかねー!

つかしかて知らんやった。子どもに早よう上手にならんねと言うたばってん…」と情けない声や子どもにしがみついたり、倒れたりとの連続です。最後は、6チームで地区別対抗リレーがあ

り、ここでも悪戦苦闘の連続で、笑いと歓声が晩秋の空にこだましました。親にとっては「たかが一輪車、されど一輪車」の一日でしたが、すばらしい親子の触れ合いができました。

## 郷土の文化財

〈指定文化財 No.12〉

### 副島種臣書跡

## 宏 濟 閣



副島種臣(たねおみ) (文政11年～明治38年)は、佐賀藩出身の政治家で、通称二郎と称し、蒼海(そうかい)という号をもっていました。

枢密顧問官などを歴任し、明治25年の第1次松方内閣では内務大臣を務め、辞職してからは再び枢密

顧問官を務めています。

明治23年、郡制が公布され、34年には佐賀県西松浦郡の郡会議事堂が伊万里に建設されています。

「宏濟閣」は、広く大きい建物で、優秀な議員を集め郡民のためによりよい政治を行う意味をもって郡会議事堂につけられた名称で、議場の正面に掲げられていました。

縦118cm、横360cmに額装され、絹本に力強い楷書体で右から左に書かれ、明治34年の作と考えられています。大正12年に郡役所が廃止された後、14年から伊万里町役場、昭和29年から伊万里市役所に掲げられていましたが、今年の3月保存に適した県立博物館へ移されました。

(市重要有形文化財 S 48. 7. 20指定)



あの人この人 No.67  
文化祭で初公演  
伊万里吹奏楽団  
団長 大串衛さん(36)



11月1日開かれた市文化祭の芸能発表大会で、伊万里吹奏楽団(大串 衛団長、22人)が結成披露を兼ねて初公演を行いました。

個人個人で吹奏楽を楽しんでいた若者たちが、楽団をつくってみんなでやりたいと去年の11月吹奏楽愛好会を発足し、5人でスタートしました。その後団員を募り、現在学校の先生や自営業、会社員など団員は22人。女子中学生2人も活躍しています。毎週木曜日、市民会館の楽屋で練習を積んでいます。場所が狭いのが悩み。

団としては、序曲2曲、マーチ2曲をマスターし、来年の夏

武雄市で開かれる吹奏楽コンクール県大会に出られる状態に仕上がれば参加したいということです。そして「10月に初コンサートを開いた伊万里ホビュラーミュージック愛好会にも期待しています。合唱団もレベルが高いし、練習を積んで他のグループとの合同演奏や発表会など交流を図っていければ…」と話し、「将来は弦楽器やピアノを入れ、武雄市民オーケストラのようなものにしたい。市の行事にも要請があれば喜んで参加したい」と抱負を語ってくれました。

入団希望される方は、市消防本部予防係 大串さんまでご連絡ください。(☎☎4311)



相良 秀美さん(22)

瀬戸町本瀬戸(O型、乙女座) 信用金庫大川出張所に勤務。毎日楽しく仕事をしています。趣味は音楽鑑賞。マドンナが大好きです。わたしは信金のマドンナ…でもないかな。ストレス解消法は、家でカラオケをめいーっぱい歌いまくること。苦情が多いけどかまっていられません。やさしくて、わたしだけを見つめてくれる人がス…キ。

春にはいっぱい咲いてね

伊万里レンゲの会



伊万里レンゲの会(貞方英嗣会長、100人)は、10月29日脇田町の田んぼ10<sup>ア</sup>にレンゲの種まきをしました

伊万里保育園の園児116人に老人クラブの会員や青年会議所のメンバーも加わり、

「春にはいっぱい咲いてね…」の思いを込めて種をまいた後、種と「お便りまっています」のメッセージを結んだ風船を飛ばしました。去年は諫早や佐世保から便りが届きましたが、今年はどこからくるか楽

しみですね。

レンゲの種まきは今度で4回目。春には花をいっぱい咲かせたレンゲのじゅうたんの上でレンゲフェスティバルも行われています。

また、今年は市社会福祉協議会がボランティア事業の一つとして、レンゲの種80<sup>キ</sup>を購入し、16の保育園へ届け、老人クラブや青年会議所などの協力を得て種がまかれました。レンゲの花いっぱい運動が市内一円に広がっていくといいですね。





# 3世代健康まつり

健康な長寿のまちづくりを目指し、3世代健康まつりが11月15日、厚生年金休暇センターで開かれました。

会場には食生活改善コーナーやわたしの健康コーナー、くすりとホームヘルスケアコーナーなど健康に関係した多彩なコーナーが設けられ、多くの人で

にぎわいました。また、昭和61年4月1日から62年3月31日まで病院にかからなかった332の国民健康保険世帯が、健康優良家庭として表彰されました。

戸外では3世代ゲートボールや親子スケッチ大会も行われ、秋晴れの日を家族で楽しむ姿が見られました。



自動血圧測定器で...



健康優良家庭の表彰



日だまりの中で親子スケッチ

第26回伊万里市文化祭が、10月25日から市民会館など9会場で開かれました。文化連盟加盟の40団体が書道展や写真展、民謡、吹奏楽などの芸能大会に日ごろの成果を発表し、市民に文化の薫りを届けました。

# 女 化 祭







## けんか太鼓で初舞台

### 伊小和太鼓クラブ

勇壮なリズムを響かせて...



10月の県体では立花小学校の児童がすばらしい「伊万里太鼓おどり」を見せてくれましたが、今度は伊万里小学校（高森 勤校長、811人）の和太鼓クラブ（力武直也部長、28人）が11月6日、同小学校で開かれた国語科教育研究発表会のアトラクションで「けんか太鼓」の勇壮なリズムを響かせ、見事な初舞台を飾りました。

## ISUI STREET いすい通り カラー舗装完成

東新町商店街協同組合（重松清太郎理事長、33人）が、同商店街の活性化対策として進めている商店街近代化の初めての事業であるカラー舗装道路、街路灯が完成し、通りの愛称も「いすい通り」と命名され、11月14日歩き初めのテープカットや祝賀会が行われました。道路は幅5m、長さ210mで、磁器タイルを敷き詰め、タイルの色で歩道、車道を分ける九州でも珍しい歩車共存道路です。



竹内市長らによるテープカット

竹てっぽうづくり



## 町民あげて

### 大坪公民館まつり

第9回大坪公民館まつりが同公民館と柳井町公民館で行われ、3世代ゲートボールや芸能大会など町民あげてのおまつりでにぎわいました。

ワンパク広場では、竹てっぽう、竹とんぼづくりやロープにぶら下がり遠くへとぶターザンの谷渡りなどに子どもたちは大喜び。また柳井町公民館では町民の趣味の創作品展示会も行われました。

## 立川炭鉱と

### 鉱害改郷之碑

11月3日、大川町立川で「立川炭鉱と鉱害改郷之碑」の除幕式がありました。立川炭鉱閉山後、鉱害復旧事業が進められ、昨年危険ボタ山防災工事が終わり、すべての鉱害復旧事業が完了しました。事業の完成記念と炭鉱が存在したあかしとして、立川公民館の敷地に建てられたものです。

除幕式には地区民をはじめ、遠く鹿児島、広島などから駆けつけた炭鉱関係者ら 200人が出席して行われました。



建立された記念碑





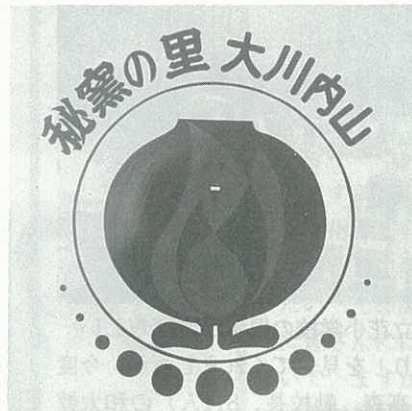
4回目を迎え、すっかり定着した感のある藩窯秋まつりが、11月1日から5日まで大川内山で開かれました。1日から3日までの飛び日連休は、あいにくの雨になりましたが、JR九州の「伊万里焼の里めぐり」のツア

ーなど、福岡、北九州方面からの客も多く、1万8,000人の人出でにぎわいました。ツアーで訪れた客のなかには「去年来て、良かったのでまた来ました。いっぱい買って帰るつもり」という声も聞かれ、店先では「もう少

し安くならない？」と値引きの交渉をする姿も見られました。今年は焼き物の値段をあてるハウマッチクイズなども催され、買い物客はお目当ての焼き物のほか盛りだくさんのイベントを楽しみました。

## 藩窯秋まつり

“今年も来ましたよ”



伊万里鍋島焼のマスコットマークを募集していましたが、市内外から118点の作品が寄せられ、佐賀市の諸石重利さん(37会社員)の作品「炎君」が選ばれました。

### ほのお マスコットマーク 炎君 よろしく

大川内山の鍋島藩窯公園に設けてある文芸ポストが開かれて、投詠された俳句101点、短歌23点のうちから俳句で佳作5点、短歌で入選3点、佳作2点が選ばれました。市内の方の作品は俳句30点、短歌7点で全体の3割でした。

〔俳句〕

峡風に 萩揺れ止まず 窯静か 小畑 健一  
松浦市今福町

藩窯の 歴史秘めたる 花の門 竹重よし子  
有田町

唐白の 音つつ抜けに 天高し 辻 栄子  
唐津市東大島町

窯元を めぐる坂道 萩の雨 堤 イト  
福岡市南区皿山

新涼の 陶工橋や チャイム鳴る 吉田 節義  
杵島郡有明町

〔短歌〕

古陶の里回りろくろの音もなく 植木 制司  
窯出し待ち侘び 愛しき眼光

大川内権現谷に白の音 宮田 梅吉  
無縁佛も聞きて淨佛

咲き濡れし野菊の道を過ぐ人の 宮原 寛  
往来忙し秋の窯市

伊万里市立花町

陶片の数きつめられた坂の道 安達真由美  
今に古伊万里歴史を語る

古伊万里の里の夕べを鳴り響く 前田 和幸  
めおとしの鐘三たび聞きたり

大坂府中津市



## 市民病院の看護婦さんら 綱引九州大会で準優勝



11月8日、唐津市の文化体育館で行われた第1回全九州綱引大会の女子バンタム級（8人で440kg以下）で、市民病院チームが準優勝に輝きました。

市民病院チームは、内科医長林田正文先生（39）の呼びかけで看護婦さんを中心として今年の4月に結成されたできたばかりのチームです。初めての対外試合は、賞金10万円につられて出かけた唐津のお城まつりでの大会。相手にしてもらえなかったそうですが、賞金を逃した悔しさから（？）か、それ以後本

## 12月のスポーツ

6日（日）

●二里町内一周駅伝大会

8時 二里公民館

20日（日）

●山代町青年仲間づくり駅伝大会

9時 山代公民館

格的に練習を始め、市の大会で優勝、TAKEO・CUPで3位、県体で2位と見事な成績をあげています。

「新聞みたよ。強かね」と患者さんとの話もはずみ、チームワークもよくなったそうです。

12月NISSIN・CUPに勝って全国大会出場が夢で、ときには子どもを連れて練習に励んでいます。

## 大坪小A3連覇ならず

### 第3回少年サッカー大会

第3回少年サッカー大会は、11月15日国見台球技場と陸上競技場で行われました。市内から16チーム、230人が、有田町から2チーム、30人が参加し、熱戦を展開しました。

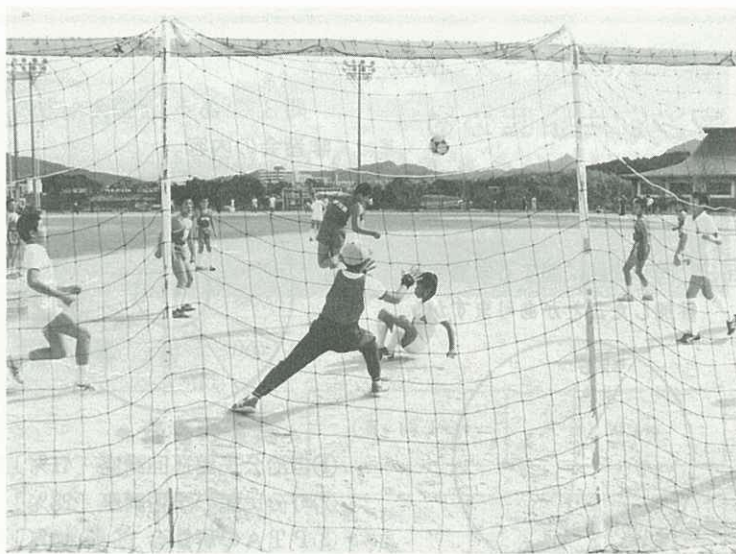
試合は3つのパートにわかれて環状リーグ戦方式で予選が行われ、3チームが決勝リーグに進出。大会3連覇を目指す大坪小Aチームは決勝リーグで有田中部小Aに惜しくも敗れました。

#### ●成績

優勝 有田中部小A

準優勝 大坪小A

3位 有田中部小B



①見事なヘディングシュート決まる



## 登録申請は1月中に 物品購入(修理)の指名業者

昭和63年度の伊万里市の物品購入(修理)の入札(見積り)に参加を希望される方は、あらかじめ指名業者の登録が必要です。1月1日現在で1年以上同種の事業を営んでいる方で、希望される方は、次の要領で申請してください。

●受付場所 市役所財政課

●受付期間 1月5日から30日まで

●提出書類 入札参加資格申請書、納税証明書ほか

※様式希望の方は、返信用封筒を同封のうえ、財政課財政係まで申し込んでください。詳しいことは財政課へお尋ねください。

(☎2111 内線 433)

## JR伊万里駅に みどりの窓口

11月からJR伊万里駅の窓口に、指定券や自由席特急券、乗車券などを、コンピューターを使って発売する「みどりの窓口」が新設されました。これまで指定席の空席を本社に問い合わせ、手書きで発行していたものが、コンピューターで空席を捜し、自動印刷して出てくることになり、窓口で待っていただく時間が大幅に短縮され、便利になりました。

また、キャッシュなしでキップが買える「オレンジカード」が使える機械が10月に設置されました。「オレンジカード」は、1000円券、3000円券、5000円券、1万円券の4種類に、列車や駅、風景、祭り、焼き物などをデザインしたもので、有効期限はありません。オリジナルな「オレンジカード」も作れます。

問い合わせは、JR伊万里駅へどうぞ (☎3046)

## 激増……催眠商法トラブル

市内でも催眠商法によるトラブルが増えています。個人の住宅を借り、無料のプレゼントがあるという宣伝で人を集め、日用品、食料品を配って商品の説明会を開きます。行って見ると、販売業者の巧みな話術に乗せられ「買わなければ損をする」ような気にさせ購入を勧めます。「いらない」と断ると、しつこ

く迫ってきて、仕方なく契約したというケースがあります。

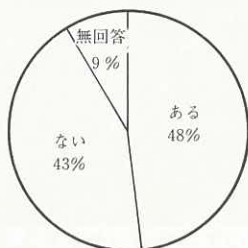
契約を解除したいときは、契約日を含めて7日以内に書面で通知すれば無条件で契約を解除できます(代金を全額支払った場合はできません)。

本当に必要でないものは、勇気を出してはっきりと断りましょう。

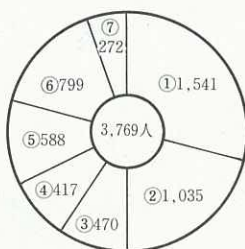
— 同和教育シリーズ No52 —

## アンケートにみる 市民の意識

問3 同和問題に関する学習会に参加したことがありますか。



問3で「ある」と答えた方の学習会の内容。



- ①自治公民館巡回講座 [41%]
- ②町公民館の学習講座 [28%]
- ③PTAの研修会 [13%]
- ④婦人会の研修会 [11%]

- ⑤事業所の研修会 [16%]
- ⑥講演会 [21%]
- ⑦その他 [7%]

### (分析)

学習会参加は必要ですが、まだ、半数近くの人が一度も参加していないのが実情です。このことは、同和問題を自分とは関係がないものと考えられているのではないかと思います。ひとりひとりが同和問題を正しく学び、理解するために積極的に参加していただきたいと思います。



# みんなそろって 明るいお正月を

## 歳末たすけあい運動 12月1日～31日



## 中国残留孤児の 情報を知らせて

昭和56年3月から62年3月までに実施された中国残留日本人孤児の訪日調査に参加した孤児のうち、928人の孤児の身元がまだ判明していません。厚生省は中国残留日本人孤児名鑑を作成し、広く一般の方々からの情報の提供を求めています。この名鑑は、市福祉事務所窓口にありますのでご覧ください。

●連絡先 市福祉事務所福祉係  
(☎2111 内線 268)

## 精神薄弱者巡回相談

佐賀県総合福祉センターは、精神薄弱者に対し巡回相談を行います。

- 日時 12月11日(金)  
受付 午前9時～11時まで
- 場所 市役所市民ロビー
- 相談内容

- ①療育手帳交付に関する相談
- ②施設入所または障害年金などに関する相談

※相談を受けられる方は、12月8日までに市福祉事務所福祉係へご連絡ください。

(☎2111 内線 268)

## 〈生徒募集〉

## 婦人健康づくり教室

- 対象 市内居住の一般婦人
- 期間 昭和63年1月～3月  
毎週水曜日で10日間
- 時間 午後1時半～3時半
- 内容 ミニバレー、リズムダンス、グランドゴルフほか
- 場所 国見台体育館
- 参加料 600円  
(スポーツ傷害保険料として)
- 申込先 教育委員会体育保健課  
(☎2111 内線 465)

●申込期限 12月23日(水)  
※胸に氏名を書いたゼッケン(縦15cm×横20cm)をつけ、シューズを準備してください。

## 健康卓球教室

- 対象 市内居住の成人で、男女は問いません。
- 期間 昭和63年1月～2月  
毎週月曜と金曜で10日間
- 時間 午後7時～9時
- 場所 国見台体育館
- 参加料 600円  
(スポーツ傷害保険料として)
- 申込先 教育委員会体育保健課  
(☎2111 内線 465)

●申込期限 12月25日(金)  
※胸に氏名を書いたゼッケン(縦15cm×横20cm)をつけ、シューズ、ラケットを準備してください。

## 今月の市民相談

場所:市民相談室10時～15時

### 無料・秘密厳守

- 法律 3.17(木)
- 社会保険 4.11.18.25(金)
- 交通事故 8.22(火)
- 緑 3.10.17.24(木)
- 行政 16(水)
- 人権 9(水) 17(大川公民館)
- 青少年 24(木)
- 身障者 23(水)
- 住宅 3.17(木)
- 消費生活 7.14.21.28(月)
- 婦人就業 2.9.16.23(水)

※いじめ、非行などの相談は、土、日、祝祭日を除き青少年センター(☎7867)へ

## 12月の市民会館行事

- 4日(金) 18時半～ 500円  
伊万里合唱団定期演奏会
- 6日(日) 9時～  
文化祭参加日舞公演
- 15日(火) 18時半～会員以外2,500円  
子ども劇場「シンデレラ」  
(ルーマニア国立児童劇場)
- 25日(金) 8時～  
教育研究大会

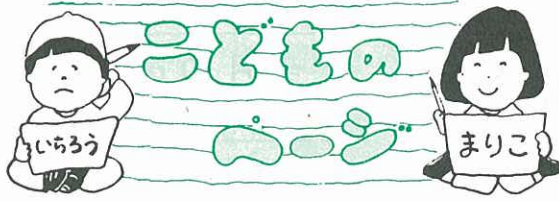


## 色えんぴつ

今年も最後の広報いまりになりました。この一年広報を読んでもいただきありがとうございました。また、たくさんの方に取材の協力をしていただきました。お世話になりました。来年もよろしく願います。

皆さま、良いお年をお迎えください。





### 小学生の部 最優秀賞

川元崇稔くん

(波多津6年)

「ぼくと一輪車」(抜すい)

## 第21回子ども話し方大会

### 体験を通して人を思いやる心が…

第21回伊万里市子ども話し方大会が、11月3日牧島小学校で開催され、小中学生30人が演壇に立ち、すばらしい話を発表しました。審査の結果、小学生の部で「ぼくと一輪車」を発表した波多津小学校6年の川元崇稔くん、中学生の部で「家族と私」を発表した南波多中学校2年の山口紀子さんが見事に最優秀賞に輝きました。



今年の発表課題は「学校の中で」、「家族と私」などで、学校生活や日常生活での体験を通して考えたこと、感動したことなどを生き生きと発表し、詰めかけた聴衆に大きな感銘を与えました。

発表者全員が、取り組んだことを自分自身のこととしてしっかりと発表し、酒井民雄審査委員長（佐賀新聞社報道部長）は、「みんな落ち着いて、堂々と発表できた。小学生は、子どもらしい語り口の中に力強さを感じられ、中学生は、家族の助け合いや奉仕活動を通して自分たちも社会に役立つことなどを生き生きと発表できた。何が美しい

### 中学生の部 最優秀賞

山口紀子さん(南波多2年)



のか、すばらしいのかをもう少し具体的に表現すればもっと良くなります」と審査のまとめを話されました。成績は次のとおりです。(敬称略)

#### 成績

- 団体の部
  - 優勝 大坪地区子ども会
  - 2位 南波多地区子ども会
  - 3位 黒川地区子ども会
- 小学生の部
  - 最優秀賞 川本崇稔(波多津6年)
  - 優秀賞 大野直美(位花6年)
  - 優良賞 山下雅彦(大坪6年)
- 中学生の部
  - 最優秀賞 山口紀子(南波多2年)
  - 優秀賞 幸島真由美(松浦3年)
  - 優良賞 佐藤法子(滝野3年)

「よう、久しぶり」、「やけたねー」5年生の時まで聞かれたこのあいさつは、今年は全然聞かれませんでした。それもそのはず、毎日、毎日夏休み返上で一輪車の練習に励んできたからです。2学期になっても練習はますますきびしくなりました。

「ほらっ指先」、「やりなおい」と先生の大きな声がとんできます。こんな練習が来る日も来る日も続きます。しかし、ぼくはこの一輪車の練習でいろいろな事を学びました。一緒に練習するために遠くからくる波多津東小の人は、暑いのに大変だろうなああと、人を思いやる心ができました。練習のとき「ああはがいか」と失敗した人をうらんでいたけど、自分も落ちた時に人に迷惑をかけているのだからと、失敗した人を許す広い心も生まれてきました。また、きつくててもがまんする心、みんなが助け合い協力することの大切さを知りました。たった車一つのこの小さな一輪車がこんなにもいろいろな事を学ばせてくれようとは考えてもみませんでした。

ぼくたちの学校は、一輪車を通して、助け合い、はげまし合いの輪が広がってきました。専用コースを作ってくださったお父さん、お母さんありがとう。そして県体出場という貴重な体験をさせてくださった先生方に心からお礼を言いたいと思います。